

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	職業倫理		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時限	前期 集中	教室名	第2校舎201
担 当 教 員	福士暁也・仲村剛・岩村一成・澤卓実・林了大	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
グループディスカッションなどアクティブラーニングを中心に、倫理的に考える力と他者理解する方法を身に付ける。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:100% 2. レポート: % 3. グループワーク中の態度・発表: %						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(全国柔道整復学校協会監修) 【参考資料】 医療コンフリクト・マネジメント-メディエーションの理論と技法-						
《授業外における学習方法》						
関連資料・参考資料を事前に確認すると同時に、医療業界における問題点を把握することも必要です。医療に関するニュースや社会情勢の確認を行なって下さい。また、講義ごとに配布される資料について、講義のみの理解が難しい場合は自主的にパソコンルーム等を使用して調べてください。						
《履修に当たっての留意点》						
最善の医療を提供するためには、患者さんと医療機関の十分な信頼関係が必要です。そのためには患者さんを始めとした他者を理解することが重要です。柔道整復師として必要になる、医療従事者の職業倫理というものは決して難しいものではありません。常に新しい医学知識の習得に励み、職業の責任を自覚して人格を高め、お互いに尊敬し合い法を守り、社会の発展に尽くすことができるように頑張りましょう。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	医療倫理の考え方を理解すること		社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること	
	各コマにおける授業予定	医療倫理の考え方*不妊手術強制の話題含め				
第2回	授業を通じての到達目標	再生医療を理解する		社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること	
	各コマにおける授業予定	再生医療				
第3回	授業を通じての到達目標	生殖と出産を理解すること		社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること	
	各コマにおける授業予定	生殖と出生				
第4回	授業を通じての到達目標	生命操作を理解すること		社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること	
	各コマにおける授業予定	生命操作				
第5回	授業を通じての到達目標	他者の意見を聞くことの重要性を知る事を理解する		社会保障制度と柔道整復師の職業倫理(全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること	
	各コマにおける授業予定	他者の意見を聞くことの重要性を知る				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	自己決定権とインフォームドコンセントを理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	患者の自己決定権とインフォームド・コンセント①		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	自己決定権とインフォームドコンセントを理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	患者の自己決定権とインフォームド・コンセント②		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	他者理解、傾聴力を理解すること	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	他者理解の重要性～傾聴力を培うために～		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	最新医療・精密医療を理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	最新医療・精密医療		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	患者の権利と義務を理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	患者の権利と義務		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	他者理解の重要性を理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	他者理解の重要性2～創造性を培うために～		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	安楽死と尊厳死を理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	安楽死と尊厳死, 倫理的意思決定モデル		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	柔道整復師の倫理観を理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をすること
		各コマにおける授業予定	柔道整復師としての倫理観※倫理綱領		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	遺伝子操作について理解する	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	講義の復習をし、前期試験準備をする
		各コマにおける授業予定	遺伝子操作		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	医療職として適切な倫理観をもてるようになる	社会保障制度と柔道整復師の職業倫理 (全国柔道整復学校協会監修), パソコン, 配布資料(プリント)など	
		各コマにおける授業予定	まとめ		